公益財団法人 富山コンベンションビューロー
〒930-0083 富山市総曲輪2-1-3
富山商工会議所ビル1F
TEL.076-421-3300
FAX.076-421-0963
URL : https://toyama-cb.or.jp
E-mail : toyama-213@voice.ocn.ne.jp

とやま夢大陸

YUME・TAIRIKU

2024.1
vol.135

CONTENTS

02 ■迎春
03 ■コンベンショントピックス
コンベンション開催報告
04 ■コンベンション・ボランティア実地研修会
■1月2月3月コンベンションカレンダー
■INFORMATION
賛助会員募集

『牛岳スノーフェスタ　たいまつ滑降と雪上花火大会』（富山市）

Pick up
Unique venue

『高志の国文学館』（富山市）

万葉集の時代から現代に至るまで、文学のみならず、藤子不二雄Ⓐや藤子・F・不二雄などの漫画や、映画、アニメなど幅広く紹介。富山県ゆかりの作家や作品を気軽に楽しみ、学べる施設です。

緑豊かな庭園を眺めながらゆったりと読書ができる「ライブラリーコーナー」や、絵本がそろう「親子スペース」は無料で利用可能。また、フレンチレストラン「シェ・ヨシ」が併設し、富山の食材を盛り込んだ本格的なフレンチ料理を楽しめます。

DATA 〒930-0095富山市舟橋南町2-22／TEL 076-431-5492･FAX 076-431-5490
https://www.koshibun.jp/

TOYAMA, JAPAN
Nature & Energy Lead to New Discoveries

迎　春

公益財団法人 富山コンベンションビューロー
会長　庵　　栄　伸

明けましておめでとうございます。

さて、我が国経済は、昨年５月に新型コロナウイルス感染症が５類に位置付けられたことで、脱コロナムードが広がり、ようやく経済活動が活発化し、平常に戻りつつあります。

こうした中、学会や全国会議等のコンベンションについては、交流人口の拡大や観光客の増加、県内消費の拡大、産業の高度化等の効果が期待されるため、これまで以上に積極的にコンベンション誘致に努めてまいりたいと考えております。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の取扱いが変更になったこともあり、大規模な学会や全国大会、そして国際会議についても、相次いで開催されてきております。また、開催地についても、富山市を中心としながら、高岡市、黒部市、南砺市など県内各地域において各種コンベンションが開催されております。

本年は、「ＩＦＴＡ（世界家族療法会議）」、「ＩＣＥＰ（エレクトロニクス実装国際会議）」、「ＭＥＴＡ（メタマテリアル・フォトニック結晶・プラズモニクス国際会議）」などの国際会議をはじめ、「消化器内視鏡技師学会」、「日本液晶学会」、「日本腎不全看護学会」など、多くの大規模なコンベンションが予定されています。

当財団としては、県、市町村、民間団体等と広く連携を図りながら、積極的にコンベンション誘致に努めるとともに、歓迎看板の設置をはじめ、レセプションやアフターコンベンションへの各種支援施策等により、「富山で開催してよかった。」「また富山で開催したい。」と言われるよう、引き続き開催支援に努めてまいります。

今後とも、皆様方の温かいご支援、ご協力をお願い申しあげ、新年のご挨拶といたします。

コンベンション トピックス　コンベンション開催報告

① LIGO-Virgo-KAGRA collaboration meeting（LVKコラボレーションミーティング）

■会期：2023年9月11日(月)～15日(金)
■会場：富山国際会議場
■参加者：約370名

歓迎看板：富山空港

重力波の国際共同観測網である「LIGO-Virgo-KAGRA（LVK）コラボレーション」の参加メンバーが一堂に会する国際会議「LVKミーティング」が2023年9月11日（月）から15日（金）の5日間富山国際会議場で開催されました。LVKミーティングは1年に2回、北米や欧州で開かれてきましたが、今回は初めて日本での開催となりました。会議には日本を含め20ヵ国から約370人の研究者（コラボレーター）が現地参加、約560人はリモート参加をし、それぞれの観測装置や研究の現状と今後について情報を共有し、活発な議論を交わしました。若手のコラボレーターも多数参加し、ポスター発表で最新の研究を紹介しました。会議中にはKAGRA施設の見学ツアーも行われ約280人が参加する等、各国の研究者と交流を深めました。

② イオンビーム分析国際会議(IBA 2023)/粒子線励起X線分析国際会議(PIXE2023)

■会期：2023年10月9日(月)～13日(金)
■会場：富山国際会議場
■参加者：約250名

歓迎看板：富山空港

世界34カ国(日本を含めると35カ国)より、約259名の研究者を集め、国際会議IBA&PIXE2023が10月9日-13日の会期で富山国際会議場において開催されました。本会議は、量子ビーム科学分野の専門技術であるイオンビーム分析(IBA)とPIXE分析技術を取扱う2つの長い歴史を持つ国際会議の併催開催であり、特にIBAが50周年を迎える本年、その節目を世界中の研究者とともに祝福できたことがこの会議の一つのハイライトです。また、本会議では、観光庁「ポストコロナに向けた国際会議誘致競争力向上実証事業」の支援を受け、公共交通機関を最大限に活用し、国指定重要文化財 北前船廻船問屋 森家や旧馬場家の見学、富山県美術館、環水公園や富山市ガラス美術館、池田屋安兵衛商店といった県内のユニークベニューを巡るソーシャルプログラムを企画いたしました。各国参加者より、これまでに訪問したことのない富山という地域を知ることができ、また新たな日本の魅力に気づくことができたと大変好評でありました。末筆ではございますが、本件開催にご助力をいただきました富山県・富山市ならびに関係各所各位に深く御礼申し上げます。

③ 第67回宇宙科学技術連合講演会

■会期：2023年10月17日(火)～20日(金)
■会場：富山国際会議場・ANAクラウンプラザホテル富山
■参加者：2,002名(富山県一般聴講者除く)

歓迎看板：JR富山駅

宇宙科学技術連合講演会は、国内の宇宙工学関連の最大規模の学会です。毎年日本全国各地を開催地として実施しており、67回目を数える本年は秀麗な立山連峰を望む富山県において4日間に渡り開催、1,149件の講演により産官学の宇宙関係者が会場各所で活発な討議を実施しました。講演会では、技術者・研究者の発表の他、2015年ノーベル物理学賞受賞者の梶田隆章氏、元JAXA宇宙飛行士の山崎直子氏、さらに富山県出身のフォトグラファーであり講演会ポスターに写真作品をご提供いただいたイナガキヤスト氏等に特別講演をいただきました。富山県の美しさ・魅力を糧に、宇宙開発の更なる発展に向け、想いを新たにこれからも研鑽を重ねます。富山県の関係各所の皆様、厚く御礼申し上げます。

特別講演： 宇宙の“森羅万象”
梶田隆章 氏

特別講演： 宇宙の“勇往邁進”
山崎直子 氏

④ 令和5年度放射線安全取扱部会年次大会

■会期：2023年10月26日(木)～27日(金)
■会場：富山国際会議場
■参加者：約240名

歓迎看板：JR富山駅

放射線安全取扱部会は日本アイソトープ協会内の部会として、アイソトープ・放射線の利用を支える放射線取扱主任者及び安全管理担当者が知識及び安全技術の向上、アイソトープ・放射線の利用・普及に努める活動をしております。今回、大会のテーマとして「未来へつなげる放射線管理」を掲げ、学術講演、シンポジウム、ポスター発表を富山国際会議場にて10月26日、27日の日程で開催いたしました。全国のアイソトープ・放射線を利用する施設の放射線管理担当者が集まる最大規模の大会として、活発な意見交換と交流が行われました。

コンベンション・ボランティア実地研修会を開催

　コンベンション・ボランティアの資質向上並びに親睦を図ることを目的に、コンベンション・ボランティア実地研修会を開催しました。今回は9名のボランティアの方々にご参加いただき、上市町の大岩山日石寺や立山町の【立山博物館】などを訪ねました。

　最初の訪問先　大岩山日石寺では、上市町観光ボランティアガイドさんによる国指定重要文化財の磨崖仏などをご案内後、写仏を体験しました。夏には美味しい素麺をいただける場所として有名ですが、四季を問わず巡礼や滝行体験が人気です。実際に海外からのお問い合わせもあり、また、写仏はご祈祷後、御守にしてお送りいただけるので今後もお勧めしたいスポットです。

　お昼ご飯は、立山町芦峅寺で栄えた宿坊で提供されていた精進料理「あしくら御膳」を堪能、自然豊かな山の幸たっぷりの郷土料理を味わうことができました。

その後、立山町のボランティアガイドさんご案内のもと【立山博物館】に行きました。博物館は、教界・聖界・遊界と名付けられた3つのゾーンに分かれており、立山信仰の舞台やそれぞれの世界に関する展示が臨場感溢れるものばかりで、立山の歴史を体感できました。

　一日を通し、私たちもボランティアの皆さんと共に富山の観光地の魅力を改めて実感できました。何より各施設では、当財団の視察をとても温かく迎えてくださいました。このおもてなしの心を、次は富山を訪れるコンベンション参加者の方々へと繋げ、今後の活動に活かしていきたいと思います。

春に備えて力を蓄える、安らぎに満ちた季節となりました。

1月 January　2月 February　3月 March　コンベンション・カレンダー

※各主催者の事情により、日程や会場の変更および中止や延期等となる場合もあります。

1月

24～25　令和5年度中部ブロックDMAT技能維持研修
富山国際会議場　[200人]

2月

16～17　2024ポリテックビジョン in 新川
北陸職業能力開発大学校　[600人]

3月

4～5　就活富山　春の合同企業説明会
ボルファートとやま　[550人]

8～9　日本機械学会北陸信越支部2024年合同講演会
富山県立大学射水キャンパス　[410人]

23　第4回日本不整脈心電学会　東海・北陸支部地方会
富山国際会議場　[500人]

INFORMATION

賛助会員募集中！

役立つ特典がいっぱいですので、是非ご入会ください。

【年会費】 法人：3口（3万円）以上　個人：1口（1万円）以上

【特　典】

①「コンベンションスケジュール」の提供
富山県内でのコンベンション開催予定を冊子「コンベンションスケジュール」にまとめて年2回お届けします。また、最新のコンベンションやイベントの開催情報を毎月メールで配信します。

②「食べ飲みマップ」に掲載
飲食店など会員のお店の情報を掲載した「食べ飲みマップ」をコンベンション参加者などに配布するほか、当財団のホームページでも紹介します。

③機関誌「とやま夢大陸」の提供
年4回発行する機関誌「とやま夢大陸」をお送りしますので、大型コンベンションの内容や県内の情報がタイムリーに入手できます。

お問い合わせ　（公財）富山コンベンションビューロー
TEL 076-421-3300　URL https://www.toyama-cb.or.jp
Email toyama-213@voice.ocn.ne.jp

編集後記

　あけましておめでとうございます。いよいよ今年3月16日、北陸新幹線の金沢・敦賀間が開業し、関西や中京方面から富山へのアクセスが一層便利になります。ビューローではこの機会を捉えて、昨年から学会等における企業展示などのブースへ出展を行い、これまで以上に積極的に誘致活動を行っています。今年もさらなるコンベンションを呼び込むため、職員一同努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

ようこそ、富山県へ

［編集・発行］ 公益財団法人 富山コンベンションビューロー

〒930-0083 富山市総曲輪2-1-3　富山商工会議所ビル1F
TEL.076-421-3300　FAX.076-421-0963
URL：https://toyama-cb.or.jp　E-mail：toyama-213@voice.ocn.ne.jp　FB：https://www.facebook.com/toyamacvb/

コンベンション開催の支援や
とやまの情報などは、
ホームページをご覧ください。